



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社ユニリタ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 北野 裕行
(コード：3800、東証スタンダード市場)
問合せ先 広報 IR 室 (TEL：03-5463-6381)

中期経営計画の計数目標修正に関するお知らせ

当社は、2024年5月14日に公表しました中期経営計画「Re. Connect 2026」（2025年3月期～2027年3月期）の最終年度の計数目標を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 計数目標の修正内容

(単位：百万円)

	2024年度	2025年度	2026年度		
	実績	実績	計画値*	修正計画	計画修正率
売上高	11,687	12,342	13,250	13,250	—
営業利益	840	962	1,150	1,050	△8.7%
営業利益率	7.2%	7.8%	8.7%	7.9%	△0.8pt
当期純利益	716	769	928	1,120	20.7%
ROE	6.1%	6.3%	7.4%	8.8%	1.4pt
DOE	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	—
配当金	70円	72円	75円	75円	—

※2026年度の計画値は、2025年5月13日に公表しました「中期経営計画の計数目標修正に関するお知らせ」に基づくものです。

2. 修正の理由

中期経営計画「Re. Connect 2026」（2024年度～2026年度 以下、本中計）では、さまざまなステークホルダーとの接点やつながり方を抜本的に見直しつつ、コアコンピタンスである「サービスマネジメント」と「データマネジメント」をグループ共通の強みとし、「IT課題」や「事業課題」の解決、そして「社会課題」の解決へとその事業領域の幅をさらに広げる計画です。また、バリューを実現する自律型イノベーション人財の育成に不可欠な教育や採用に対しても積極的な投資を行います。これにより、グループ各社が持つ「コンサルティング」「プロダクト&サービス」「システム開発」「アウトソーシング」をグループエコシステムとして強化し、お客様のサステナブルな発展に貢献してまいります。本中計の重要戦略に関しては変更ありませんが、昨今の各種調達コストおよび人件費の高騰をふまえた価格戦略見直しの効果出現に一定の時間を要すると想定されること、また今後の成長に向け、事業投資を中心に更に投資を積極化させること等により、2026年度の計数目標を修正することといたしました。

なお、当期純利益およびROEについては、2026年7月1日に予定されている株式会社ユニ・トランドの吸収合併に伴う税効果の発生を見込むことから上方修正しています。

※なお、上記予想値、目標値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の判断で作成したものであり、将来の業績を保証するものではありません。今後の様々な要因により実際の業績等は変動することがありますので、ご了承ください。

以上